

しいのき



第13回中野小中学校合同運動会！

9日（金）にまとまった雨が降ったので、運動会はどうなるのか気になるころでしたが、11日（日）当日は曇りで、若干肌寒さを感じましたが、絶好の運動会日和となりました。小学校は「協力し、気合いを入れて楽しく頑張る運動会」中学校は「全力勝負～元気ハツラツ中野エネルギー～」のスローガンのもとに、児童生徒が一致団結して運動会を行いました。

開会式～短距離走

小学1年生から中学3年生までが一堂に集う運動会は、私にとって度島小中学校以来でした。9年間の子供たちの発達段階が見えて、大変愛らしい小学1年生が9年後にこれほど立派に成長し、たくましくなるのかと再確認した次第です。上級生がしっかりとお手本になっている様子が伝わってくる開会式でした。その後の短距離走では、どの子も最後まで諦めず、自分のベストを尽くした走りが見られました。



力を合わせて～ミッションインポッシブル～スポーツファミリー

中学生の短距離走の後、高学年の団体競技「力を合わせて」と低学年のチャンス走「ミッションインポッシブル」、高学年チャンス走「スポーツファミリー」が行われました。低学年のチャンス走においては、中学生による熱い実況解説で会場も盛り上がりしました。また、高学年のチャンス走では、子供だけでなく参加された保護者の皆様も笑顔が溢れ、心が温まる時間となりました。



レッツダンスパプリカ～応援合戦～紅白リレー

低学年ダンス「レッツ・ダンス・パプリカ」では、小学生の愛らしさに参観していた中学生から「かわいい！」という声がたくさん出ていました。下級生を優しく見守る気持ちが伝わってきました。応援合戦は赤白共に白熱し、赤組は「つばってたで賞」、白組は「楽しく応援できたで賞」でした。高学年のリーダー性が光る素晴らしい内容でした。赤白全員リレーでは、どの子も自分のベストを尽くし一生懸命走る様子が見られました。この「ベストを尽くす」経験を積むことも運動会の目的の一つでもあります。これからの生活に役立っていくことを願います。



ダンシング玉入れ～中野小ソーラン2025

低学年による「ダンシング玉入れ」では、見る内に全部入れてしまうのではないかとというくらい、お手玉をかごの中に入れるのが上手な子供たちでした。2個の差で赤組が勝ちましたが、赤白共に「片付けるまでが競技」の意識をしっかりと持ち、片付けは白組が勝ちました。中野小ソーラン2025は高学年のダイナミックな踊りに圧倒されました。堂々とした姿に高学年としての自信が感じられました。



選抜リレー～閉会式

小中代表による選抜リレーは赤組の勝利でした。子供たちの全力走に会場も大盛り上がりでした。小雨混じりではありましたが、来賓・保護者・地域の皆様のおかげで、無事に終えることができました。たくさんの御支援・御協力に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。